



(写真) マリア・コリナ・マチャド氏 X “6月7日 デルタアマクロ州 Tucupita での演説の風景”

## 野党の選挙キャンペーン

株式会社ベネインベストメント  
松浦 健太郎

ベネズエラの大統領選まで残すところあと25日となった。「選挙管理委員会 (CNE)」が定める正式な選挙キャンペーンは7月4日～25日までだが、実質的な選挙キャンペーンはずっと前から続いている。

野党側の選挙キャンペーンが本格的に始まったのはエドムンド・ゴンサレス候補が野党統一候補に正式に選ばれた4月20日だろう。

本稿では、これまでの野党キャンペーンがどのようなものだったのかを確認してみたい。

## MCM 氏とゴンサレス候補の業務分け

野党の選挙キャンペーンで明確な方針が1つある。

全国を周り支持者に投票を呼び掛けるのは23年10月の予備選挙に当選したマリア・コリナ・マチャド氏 (以下 MCM)。

一方、ミランダ州・カラカスを中心として活動し、政治関係者と協議・交渉を行うのは野党統一候補として大統領選に参加するエドムンド・ゴンサレス候補という点である。

以下では両名が4月20日～現在までにどのような活動をしてきたのかを紹介したい。

## MCM 氏 尋常ではない体力と情熱で活動

以下は4月20日以降の MCM 氏の選挙活動の実績である(黄色の箇所はゴンサレス候補と共同で参加)。

前述の通り、MCM 氏はゴンサレス候補の支持を求め、ため積極的に地方を遊説し、演説を行っている。

4月20日以降、全国23州のうち17州(ポルトゥゲサ州、スリア州、ファルコン州、トゥルヒージョ州、アラグア州、アプレ州、アマゾナス州、ララ州、

日にち	活動内容
3月 26日	エドモンド・ゴンサレス候補 MUD暫定候補に
4月 20日	MCM エドモンド・ゴンサレス候補の支持を表明
25日	ポルトゥゲサ州 UNDA、GUANARITO
26日	ポルトゥゲサ州 TUREN、Chabasquen
5月 1日	ファルコン州Coro
2日	ファルコン州Dabajuro、スリア州Maracaibo
4日	エドモンド・ゴンサレス候補と協議@Caracas
7日	Americas Societyフォーラムにオンライン参加
8日	トゥルヒージョ州Sabana de Mendoza、Monay
9日	トゥルヒージョ州Valera、Trujillo Capital
13日	ゴンサレス候補とビデオメッセージ投稿
16日	Encuentro Ciudadanosの政治集会に参加
18日	アラグア州La Victoria ゴンサレス候補と演説
21日	行動民主党(AD)の党大会に出席
22日	アプレ州Achaguas、San Juan de Apure
23日	アマゾナス州Puerto Ayacucho
28日	ララ州Lribarren、Torres
29日	ララ州Andres Eloy Blanca、Palavecino
31日	ミランダ州Guarire ゴンサレス候補と演説
6月 4日	Copeiの党大会に出席
5日	ポリバル州Ciudad Bolivar、Caroni
6日	ポリバル州El Callao、Piar
7日	デルタアマクロ州Tucupita
8日	アンソアテギ州Piritu
12日	ヌエバエスパルタ州Garcia
15日	若者政治家グループと会合
19日	グアリコ州Altagracia、Las Mercedes、El Socorro
20日	グアリコ州Tucupido、Ortiz、San Juan de los Morros
21日	コヘーデス州San Carlos、Tinaquillo
25日	メリダ州Danto Domingo、Tabay
26日	メリダ州Guaraque、Tovar、El Vigía
27日	タチラ州La Tiendita、La Fria、Colon
28日	タチラ州San Cristobal

ミランダ州、ポリバル州、デルタアマクロ州、アンソアテギ州、ヌエバエスパルタ州、グアリコ州、コヘーデス州、メリダ州、タチラ州)で演説を実施。

4月20日以前にヤラクイ州、スクレ州は訪問済みである。

モナガス州、バリナス州、カラボボ州、ラグアイラ州、カラカス首都区はまだだが、7月中に遊説するだろう。



(写真) WikiCommons “参考：ベネズエラの地図”

遊説先をリスト化して紹介するのは簡単だが、MCM 氏は基本的に陸路と海路で実際に移動しており、全国各地に移動するのは相当な体力が必要になる。

そして、各地で大衆を盛り上げるような演説を行い、数百・数千人と交流し、協力を仰いで回る。1日に行う演説は多い日は3度もあった。

また、左のリストに書かれていない日でも、各地への移動の道すがら多くの人と交流している。

彼女のソーシャルメディアを通じて、4月20日以降の彼女の活動を見直したが、並の人間ができることではなく、彼女の体力と情熱と意志には脱帽する。

以下では各地での MCM 氏の様子を写真で紹介したい。これらの写真は、ほんの一部でこのような演説を各都市で行い、移動中も選挙活動に余念がない。

<ポルトゥゲサ州での演説の様子>



<ファルコン州での演説の様子>



<スリア州での演説の様子>



マドゥロ政権による選挙キャンペーンの妨害に関する記事は多いが、写真でも確認できる通り、各州への移動、公共の場での演説は出来ており、大衆の動員も許可されている。マドゥロ政権も彼らの判断基準で最低限のルールを守っているのだろう。

<トゥルヒージョ州での移動中の写真>



<アラグア州での演説の様子>



<アプレ州での演説の様子>



<アマゾナス州での演説の様子>



<ボリバル州での演説の様子>



<ララ州での演説の様子>



<ヌエバエスパルタ州での演説の様子>



<ミランダ州での演説の様子>



<メリダ州での演説の様子>



## 都心部中心だが活動は十分ハード

次に「野党統一連合 (MUD)」の推薦候補となったエルムンド・ゴンサレス候補のこれまでの活動について紹介したい。

冒頭で触れた通り、ゴンサレス候補はミランダ州・カラカス首都区を中心に活動を行っており、政治関係者との協議・テレビインタビューの対応などが中心的な役割となっている。

遠方への移動は少なく、演説も最小限に抑えている。カラカスやミランダ州など街頭に出る時には、演説ではなく「その地域を歩いて回る」と言った印象。

活動のハードさは MCM 氏とは比べ物にならないが、74歳という年齢を踏まえると非常に過密なスケジュールであることは間違いない。

なお、野党統一候補に選ばれた後、1か月ほど体調不良に関する懸念が散見されたが、最近では体調不良に関する報道は影を潜めている。

また、余談だが、MCM 氏のソーシャルメディアではゴンサレス候補以外の野党関係者と一緒に写っている写真・映像の投稿は少ない。

率直に言って、主要野党に対する国民の印象は悪い。

主要野党の関係者と仲良くしている写真をソーシャルメディアで投稿すると「主要野党の仲間」という批判を受け、選挙にネガティブな影響を与えるため、自粛していると言えそうだ。

日にち	活動内容
4月 20日	大統領選の野党統一候補になると宣言
24日	野党統一候補になって初の動画を投稿 統一プラットフォーム幹部と会合
30日	カラカスで野党女性部会と会合
5月 2日	政治犯の家族と面談 新政権の政策方針について協議
3日	中小規模の野党系政党幹部と協議
4日	MCM氏と協議
6日	離反した元与党系政党幹部らと会合
7日	Americas Societyフォーラムにオンライン参加
8日	ポリバル州の政党「LCR」幹部と会合
9日	独立系政党「MPV」幹部と会合 中小規模の野党系政党幹部と協議
13日	MCM氏とビデオメッセージ投稿
15日	ベネズエラ中央大学で講演
16日	Encuentro Ciudadanosの政治集会に参加
18日	アラグア州La Victoria MCM氏と演説
22日	行動民主党 (AD) の会合に出席
23日	医療関係者との会合に出席 リベルタドール的一般市民らと交流 カラカスEl Cementerioを行脚
25日	ヘンリー・ファルコン氏と面談
28日	夫婦で高齢者施設を訪問
31日	ミランダ州Guatireで演説
6月 4日	Copeiの党大会に出席
6日	タチラ州の市長らと面談@カラカス
7日	ミランダ州Sucre市で演説
8日	ラグアイラ州Maiquetiaを行脚
11日	カラカスの女性部会と会合
13日	若者グループと会合 ミランダ州バルータ市を行脚
15日	若者政治家グループと会合
16日	Convergenciaの党大会に出席
19日	El Hatillo市を行脚
20日	教育界の関係者らと会合
24日	交通分野の関係者らと会合
25日	MCM氏と自由のための国際基金 (FIL) 会合出席
26日	ミランダ州バルロベント
28日	アラグア州Maracay

(出所) ゴンサレス候補の Twitter 投稿より作成

“黄色は MCM 氏と一緒に参加した政治イベント”

以下は、ゴンサレス候補の活動の一部を写真で紹介したい。

<小規模野党関係者との協議>



<夫婦でカラカス高齢者施設を訪問>



<MCM氏と若者政治家グループと会合>



<夫妻で El Hatillo 市を行脚>



<MCM氏と行動民主党(AD)の党大会に出席>



<カラカス El Cementerio を行脚>



<ヘンリー・ファルコン氏と協議>



<ラグアイラ州を行脚>



<カラカス女性部会の会合に出席>



<ラグアイラ州でベネズエラの伝統的なゲーム

“ドミノ”に興じるゴンサレス候補>



<バルータ市を行脚>



<バルータ市を行脚>



<アラグア州 Maracay を行脚>



地方への移動を最小限に抑えているゴンサレス候補だが、アラグア州は距離的にカラカスから近いこと、ゴンサレス候補の生まれ故郷であることもあり、2度訪問している。

以上